

## 如意輪幼稚園

昭和30年、境内にあった公会堂を借用して30数名から始まり、数回の増築を繰り返して、現在の場所へ防音改築工事を行いながら移転し、現在三学年、卒園児も6,000名を超えている。平成22年度で開園55周年を迎える。

戦後、社会が不安定な時代に、幼児教育は人間教育のもっとも大切なものとして、当山十八世教宗和尚が創立。子育て観音様の御縁にあやかり園名は如意輪観音様よりいただき、お釈迦様の教えをもとにし、観音様の御慈悲のこころを持って、仏教保育「こころの教育・生命尊重」を幼児教育の要として日々実践を行っている。

自然あふれる広い園庭で、たくさん体を動かすことを基本にしなが、遊びをとおして、子どもたちが、こころとこころを触れ合わせ自ら成長するようにして、日常生活の中で基本的な社会規範を自然と学べるように、さらには専門家による体操・音楽教育をカリキュラムに取り入れ、坐禅の実践により背筋の姿勢を正し、精神力の強化をしている。



幼稚園の園舎を臨む



幼稚園の園庭